

農業方回

除虫菊 栽培法 (二)

播種から 收穫まで

苗床の給肥は少量の堆肥又は油粕の類及び葉灰少量、過燐酸石灰の少量を混合して一様に撒布したる後土と肥料とをよく混和させて表面を均してから種子を撒播する、播種の量は一坪に對して一合五勺内外でよろしい、種子蒔がすんだならば其上に細かい土を薄く篩ひかけて板で軽く鎮壓し更にその上に粗穀か或は細かく刻んだ藁を薄く覆はして置けば乾燥を防ぐたの如露の散水にもよろしい

本圃はよく整地した後、畦幅二尺乃至二尺五寸となし株間は八寸乃至一尺五寸位を以て大きな苗であるならば一本小さなものは二本宛一株に植付けるのだが深植はよろしくない、肥料としては堆肥(厩肥)二十貫、過燐酸石灰三百匁、葉灰一貫匁位の一畝當りを施す、盛産地の關西地方では一反歩に對し窒素三貫、加里五貫、燐酸五貫位を給肥標準としてゐる、播種の翌春假植したものは秋の十月乃至十一月頃本圃に移植する、收穫は播種後三年目から行ふ。

斯様にしたる播種後約二週間位で發芽するから發芽したならば少しく高く支柱を設けて其上に「よしず」様のものをかけて日光の直射を防ぐがよい、若し苗の發育が悪い時には極く稀薄な下肥を少量施す、次は間引をして苗と苗との間を一寸位となし漸次二、三寸の間隔にする、尚ほ間引の苗は他に假植して利用することもよろしい

翌春相當の大きさになつたならば本圃に定植するのであるが一、二寸内外に苗の育つた時假植床に三寸位の距離を置いて假植す

元 詰 西 村 屋 藥 舖

G. H. N. 元 詰
S. P. 西 村 屋 藥 舖

御婦人の方には少し水を加へて召し上るさ風味一そう佳良です

(平二) 西村屋藥舖 (電三)

鶴 印 最 特 中 製

鶴 印 最 特 中 製

鋪子菓屋鶴大

番九七話電 町中城繁

味噌醬油 正 宗 合 名 會 社

御進物には 商品切手

電話 釀造部 二七番 營業部 一〇番

七五三御祝着 御婚禮御結納

福引大賣出し

伊 伊 關 吳 服 店

平町二丁目角

十一月二十日 より 五日間

引割(二) 二割 五割
引割(三) 三割 四割
引割(四) 四割 五分
引割(五) 五分 一本も空くしなし

外科、小兒科 平町、電話五三三番

外科、花柳病科 高 久 病 院

耳鼻咽喉科 院長 醫學士 高久忠

レントゲン科

召 上 せ ま り

安くて... うまくて... 品がよい...

カフエー タヒラ 食堂

番〇二六話電

彫 判 鑿 城 平 町

玉 章 堂

三丁目元郡役所通

價 之 低 之 質 之 高 之

良 品 廉 價 店

石 橋 屋 茶 店

ンゲイア

幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本劑のみ

肺病、肋膜、肺炎カタル等

定價(二圓、四圓、六圓)

平町五丁目角 特約店 山野邊藥局

サロンの 平 田 町

いつも生ビールが楽しめます

キレイな座席で氣もちよく フランス料理の 献立

電話三五三

安 價 に 迅 速 に 叮 嚀 に 親 切 に

福 島 縣 石 城 郡 平 町

遠 藤 活 版 所

電話二七七番

親切と迅速をモットーとする

大 野 寫 眞 館

平町仲田町

寫眞の御用命は當館へ...